



阪神北広域こども急病センター

ニュースレター

新型コロナウイルス感染症の流行から3回目の夏を迎えました。今年の夏休みは約3年ぶりに行動制限のない夏休みとなりますが、引き続き基本的な感染対策(3密回避・手洗い・適切なマスク着用)は必要です。

今回はいざという時あわてないように、子どもが新型コロナウイルス感染症に感染した場合のお話しです。子どもが新型コロナウイルス感染症に感染した場合、無症状から軽症であることが多いとされています。機嫌がよく、食欲があり、顔色がいつもどおりであれば基本心配はいりませんが子どもの様子をしっかり観察する必要があります。

新型コロナウイルスに感染したお子さんの観察ポイント

→ 機嫌、食欲、顔色、呼吸のようす、意識の状態などを観察してください

- | | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 機嫌が悪い | <input type="checkbox"/> 食欲がない | <input type="checkbox"/> 顔色がわるい |
| <input type="checkbox"/> 息苦しそう | <input type="checkbox"/> 胸がペコペコしている | <input type="checkbox"/> 意識がおかしい |
| <input type="checkbox"/> 嘔吐を繰り返す | <input type="checkbox"/> 水分がとれない | <input type="checkbox"/> けいれんした(救急車を呼ぶ) |

上記症状あれば、自宅療養者等相談支援センター(毎日24時間対応、電話番号非公開)に連絡を

対象: 自宅療養者、同居の濃厚接触者

※けいれんで救急車を呼ぶ場合は必ず新型コロナウイルス感染症に感染していることを伝えてください



ご家族に感染を広げないポイント

部屋を分けましょう

難しい場合、子どもが過ごす場所を決め、世話をする人はできるだけ限られた方にしましょう。

お互いにマスクを着け、小まめに手を洗いましょう

- 不織布マスクを着用する
- 2歳未満はマスクを着用する必要はありません
- 2歳以上は部屋で1人の時はマスクは不要です
- 添い寝・からだを拭く・入浴介助・排泄物の処理をしたりする際、家族はマスクを着用する
- 暑い日はマスクの着用で熱中症にならないように部屋の温度に注意し、冷房を適切に使用する



日中はできるだけ窓を開け換気しましょう

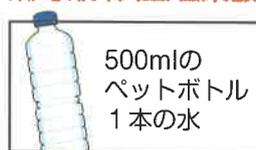
- 1時間2回、数分程度大きく窓を開けて空気を入れ替えて換気する。換気扇をまわして空気の流れをつくる
- トイレを共有する場合は換気扇をつけたままにしておく

手のよく触れる共有部分を掃除、消毒しましょう

- 手でよく触る場所: ドアノブ・蛇口・スイッチ・リモコン・トイレのレバーなどの共有部分を消毒する(消毒はスプレーや噴霧ではなく拭き取りで行う)



消毒液(次亜塩素酸ナトリウム水溶液)の作り方



に対し、



ドアノブや手すり、スイッチ、ベットの柵、トイレの便座などは、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きをしましょう。(目安となる濃度は0.05%)

※消毒するときは、十分に換気してください。希釈したものは24時間で破棄。誤飲しないように注意してください。

食事

- 可能であればひとりで別室で食事をする
- 難しければ大人がマスクをして介助する
- 別室がない場合は、ほかの家族と食事の時間をずらす
- 子どもの食べ残しは食べない
- 食器はできれば使い捨てのものにして、食事が終わった後はビニール袋に入れて口を縛って捨てる
- 食器洗いは通常の洗剤で、しっかり洗えば感染者のものと分ける必要はない



入浴・洗濯

- 感染している子どもが最後に入る
- タオルは共有しない
- 入浴中、子どもはマスクをつけなくてよい（介助する大人は着用する）
- 浴槽の掃除は通常でよい
- リネン、衣類等は通常の洗剤で洗濯し、しっかりと乾かす
- 鼻水、唾液、便などで汚染された衣類やリネンを洗濯する際は手袋マスクを着用する



- 新型コロナウイルスは便にも排出されます。おむつの取り扱いに注意しましょう
- おむつはひとつずつビニールに入れて捨て、終わったら手洗いをする（可能であれば手袋を使用する）
- トイレのフタは閉めてから水を流す
- トイレの掃除は通常の掃除用洗剤でこまめに行う

トイレ・おむつ



電話相談をご利用ください

◆阪神北広域こども急病センターでは、看護師による電話相談を行っています。

☎ 電話相談 ☎

072-770-9981

*発信者番号を通知の上、おかけください



☎ 相談受付時間 ☎

平日	午後 8 : 00 ~ 翌朝 6 : 30
土曜日	午後 3 : 00 ~ 翌朝 6 : 30
日・祝日・年末年始 (12/29-1/3)	午前 9 : 00 ~ 翌朝 6 : 30

こどもの急病でお困りのときは、お気軽にご相談ください。

診療のご案内

診療科目	小児科（15歳以下、中学生まで） ※原則、内科の診療となります	
診療受付時間	平日	午後 7 : 30 ~ 翌朝 6 : 30 診察開始は午後 8 時から
	土曜日	午後 2 : 30 ~ 翌朝 6 : 30 診察開始は午後 3 時から
	日・祝日・年末年始 (12/29-1/3)	午前 8 : 30 ~ 翌朝 6 : 30 診察開始は午前 9 時から

道路地図



阪神北広域こども急病センター

〒664-0015 伊丹市昆陽池 2 丁目 10 番地
http://www.hanshink-kodomoqq.jp/

TEL : 072-770-9988

FAX : 072-770-9905